



# ユニセフ募金に向けて

報告者 千葉県市川市立幸小学校 宇田川美穂先生

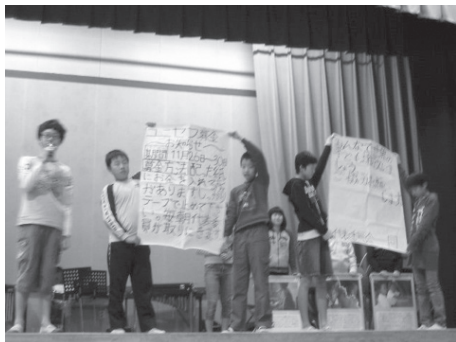
## ポイント

市川市立幸小学校は、毎年代表委員が中心となってユニセフ募金活動を行っています。募金を始める前の朝礼で、ユニセフの名前の由来、活動している地域、100円でできることなどクイズも交え、パワーポイントを使って児童のみんなに説明しました。昨年度からは、代表委員が募金期間中、毎朝各クラスに出向いて募金に協力してもらっています。募金の集計も代表委員でやっています。この取組みは、朝日小学生新聞「ユニセフみんなの掲示板」でも取り上げられました。



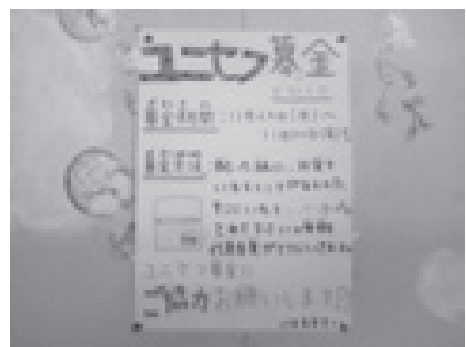
世界の子どもの抱えている問題を一緒に考えてみてください。

さあ、クイズです。どの答えが正しいでしょうか。



100円あれば、「肺の病気3人分の薬代を5日分」「ビタミンAのカプセル41錠」が購入できます。

ユニセフ募金の期間は、11月26～30日。毎朝、代表委員がとりにいきます。



代表委員が各クラスに行って、集めてきた募金。いよいよ集計。集まった硬貨の山に代表委員の子どもたちの目が輝きました。ユニセフ協会から借りたパネルを使って、世界の子どもの様子を公表したことによって、心のこもった募金になったようです。世界の子子どもたちが幸せになるために、この活動を続けていきたいと思ひます。